



2021年11月4日

株式会社環境整備産業

「廃棄物の新収集システム」運用開始について

株式会社環境整備産業（代表取締役 尾形 嘉博）は、「令和3年度大分県資源化推進モデル事業」として、IT技術を活用した廃棄物収集量データの収集および事務処理の自動化システムの導入を進めてまいりましたが、11月1日より試験運用を開始しましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 事業名：IT技術を活用した、廃棄物収集量データの収集および事務処理の自動化
2. 事業概要
 - ◆ 廃棄物の収集運搬の回収ルート管理や、現場での回収量を把握し、適正に収集するシステムを導入しました。
 - ◆ 廃棄物は従来、収集作業員がその量を紙に手書きをし、事務担当者がその紙を見ながら手入力でパソコンに打ち込んでいました。
 - ◆ 新システムでは、収集作業員はタブレット端末に表示される店舗順に回り、収集した廃棄物の数量をタブレットへ入力することで、社内サーバに自動的に保存され、運転日報の自動作成、請求書やマニフェストの自動作成に連動するようになりました。
3. 導入効果について
 - ◆ 収集データをデータベース化することで、お取引先（排出事業者様）ごとの廃棄物収集量が容易に把握でき、効率的な収集日の提案や適正な運用管理が可能となり、お取引先の利便性向上、作業員の負担軽減と効率的収集が実現されます。
 - ◆ 既存の経理システムと連動することで売上処理、紙マニフェストや電子マニフェストの管理も容易になり、事務作業効率も大幅に改善します。
 - ◆ 当社はこれからも産業廃棄物の収集・運搬・リサイクル業務を通じ、廃棄物の削減と環境問題の解決を目指します。

以上

【本件内容に関するお問合せ先】

（株）環境整備産業 管理部（阿部） TEL 097-594-0818

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

（株）環境整備産業 経営企画部（糸永） TEL 097-569-0854